



病児保育室 かんがるーむ

通信



2023年 夏号

「病児保育室かんがるーむ」は、かわなこどもクリニック併設の横浜市委託の病児保育室です。熱が高い時や具合の悪い時、インフルエンザなどの感染症の場合も、保育士、看護師が責任を持ってお預かりいたします。横浜市内の方もご利用いただけます。

今年も「全国病児保育研究大会」に参加しております。今回は鹿児島大会なので、私たちはオンデマンドにて参加中です。

小児のアレルギーのことや、支援が必要な子への対応など、保育の参考になることばかりです。

その中でアレルギーについて大事なことを、今一度確認しながら学びました。

- ① 低年齢児においては、メジャーな食物アレルギー食材についての摂取歴の確認をすること
- ② 万が一に備えてアレルギー症状が見られた時の対応（エピペンの使用含む）の職員間での学習
- ③ 比較的大きな子でも、食物アレルギーがあることに気づかれていないケースが多いため、特にピーナッツ・ナッツ類の提供はしないようにすること

その他にも給食提供の仕方（配膳トレーや食器の色を変えるなど）や、食物アレルギーの児には必ず隣に保育士が付くなど、改めて確認することができました。

かんがるーむでは、ご家族の方にもご協力いただき、アレルギーのあるお子様については、弁当の持参をお願いしております。

にぎやかだったかんがるーむも、夏休み後ゆっくりした様子で始まりました。皆さんはお盆休みになったかな？ 通信もなかなか発行できず、夏号と言いましてももう夏も後半戦！今年は金沢区も海の公園の花火大会が復活し、まだまだ夏は終わらないかな？ 水での事故が今年も聞かれました。ケガや事故、体調にも気を付けて、夏の思い出たくさん作ってくださいね♪

《かんがるーむから ご予約いただく時のおねがい》

*未受診で一般の病気としてご予約された方は、当日朝の受診の結果、隔離の必要な感染症であった場合は、お預かりできないこともあります。あらかじめご了承ください。

*5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取り扱いが2類から5類に移行しました。病児保育室かんがるーむとしましては、横浜市の指導により9月末までは、従来通りコロナ陽性者の受入はできません。

また同居家族にコロナ陽性者がいた場合と、学校が学級閉鎖や保育園・幼稚園が休園になった場合もご利用ができません。

*かんがるーむは病名、症状によって、複数名同室のお預かりになります。そのためご利用の際に、受け入れ時のお子様の病状で、コロナの抗原検査の実施をお願いする場合があります。

朝の入室は時間に余裕を持ってお越しください。

◆◆ご理解のほどよろしくお願い致します◆◆

問い合わせは…病児保育室 かんがるーむ

☎ 045-374-5761

FAX 045-374-5762

<http://www.kawana-kids-clinic.com>

Mobile Site



左のQRコードを読み込んで頂くと、携帯サイトがご覧頂けます。



見学会のお知らせ

9月30日(土) 10:00~12:00

予約は必要ありません。上記の時間内で都合の良い時間にお越しください。登録をご希望の方は、母子手帳をお持ちいただくとスムーズです。感染拡大防止のため、体調のすぐれない方はご遠慮いただいております。登録は、郵送・FAXでも受け付けております。ぜひ早めのご登録をおすすめします。